

# 家具転対策ポスターコンペティション

問合せ先

東京消防庁 防災部 震災対策課

メール：[sinsaika@tfd.metro.tokyo.jp](mailto:sinsaika@tfd.metro.tokyo.jp)

電話：03-3212-2111(3968)

応募は学校単位で受け付けます。詳細はお手数ですが上記問合せ先までご連絡願います。

- 1. 東京消防庁と本プロジェクトについて**
2. 本年度課題
3. 震災被害の実際
4. 家具転対策について

はじめに（東京消防庁について）

東京消防庁は  
皆さんの安全・安心を守るため  
24時間365日  
災害に対応しています！



火災



指令



救助



救急

# 119番通報で受信する災害対応だけでなく、 以下のような業務も行っています。



今回、皆さんにお願いするポスターデザイン制作は、  
震災対策業務の中で行っています。

# 東京消防庁が管轄する地域



**稲城市と島嶼部（伊豆諸島、小笠原諸島）を除く  
東京都全域が管轄地域です。**

# 家具転対策ポスター制作プロジェクトとは

10周年

専門学校  
学生



東京  
消防庁

東京消防庁の施策に沿ったテーマで毎年実施  
コンペティション形式で最優秀作品を決定  
(上位3作品を表彰させていただきます。)

# 最優秀作品は……

## ①ポスター・リーフレット印刷

(B2)2,200枚 (A3)2,700枚 (A4)350,000枚  
を東京都全域で配布、公共・商業施設への掲示

## ②デジタルサイネージ掲示

駅前大型サイネージ、新宿駅構内、商業施設モニター等に掲示されます

## ③イベント等での活用

出初式、気象庁コラボ、東京都イベント等でパネル掲示するほか、XやFacebookなどSNSで使用します

1. 東京消防庁と本プロジェクトについて
- 2. 本年度課題**
3. 震災被害の実際
4. 家具転対策について

デザインテーマ

**その時、家具が凶器になる**

**地震に備える家具転対策**

# 評価ポイント

## ◎訴求力・デザイン力

地震のリスクが「自分事」として伝わるか

広告は見られても2秒程度です。

その間にどれだけ惹きつけられるかの魅力や工夫を評価します。

## ◎汎用性

該当、公共施設、学校などで掲示可能な表現か

遠くからでも目を引くか

東京消防庁の公式ポスターとして、様々な場所で使用されます。

場所や対象を選ばないデザインであるかを評価します。

## ◎独創性

従来のポスターにない新しい視点や表現があるか

過去受賞作品の傾向を踏まえても減点対象にはなりませんが、

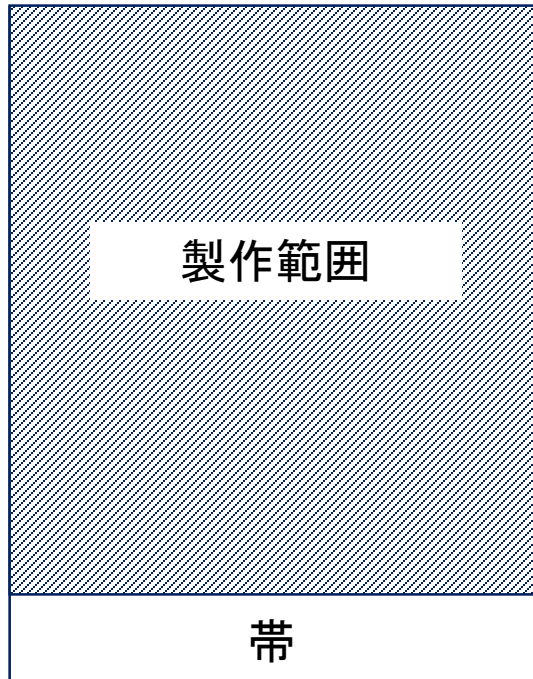
前例踏襲だけでなく削るデザイン及び+αを評価します。

## デザイン制作時の留意事項①

- 対策方法を記載する場合は、**壁を傷つけない対策方法**のみをデザインに取り入れること。
- 作品内に**家具転対策**というワードを使用すること。

## デザイン制作時の留意事項②

- 制作サイズは **B 2 (150~200dpi)** もしくは、 **A 3 (350~400dpi)** としてください。
- 縦のデザインにしてください。
- ポスター下部には白地の帯<sup>※</sup>をつくり、別に配付する帯データを挿入し、所属名及び氏名を記載してください。



※A3印刷してQRコードを上下10mm余白で配置した際に読み取れる程度の幅を確保してください。



- 東京消防庁のフォントは自由に変更可能
- QRコードは審査後、校正時にお渡しします

## デザイン制作時の留意事項③

- ポスター制作に際して、著作権・版権に係るデザインが含まれるポスターは採用できません。特定の**キャラクター**や個別の**商品**に関連する内容を描き入れないよう注意してください。



- 商品名やメーカー名の記載はNG
- 器具を描き入れる場合は同定されない程度にデフォルメしてください

## デザイン制作時の留意事項④

- 個人制作もしくはチーム制作（3名まで）とします。
- 提出数上限は1人あたり、個人・チームそれぞれで1作品まで、計2作品までとします。

クライアントの要望を押さえつつ  
自分の世界観で表現しよう……

個人制作



どうしたら  
伝わるかな？

チーム制作



タイポグラフィ

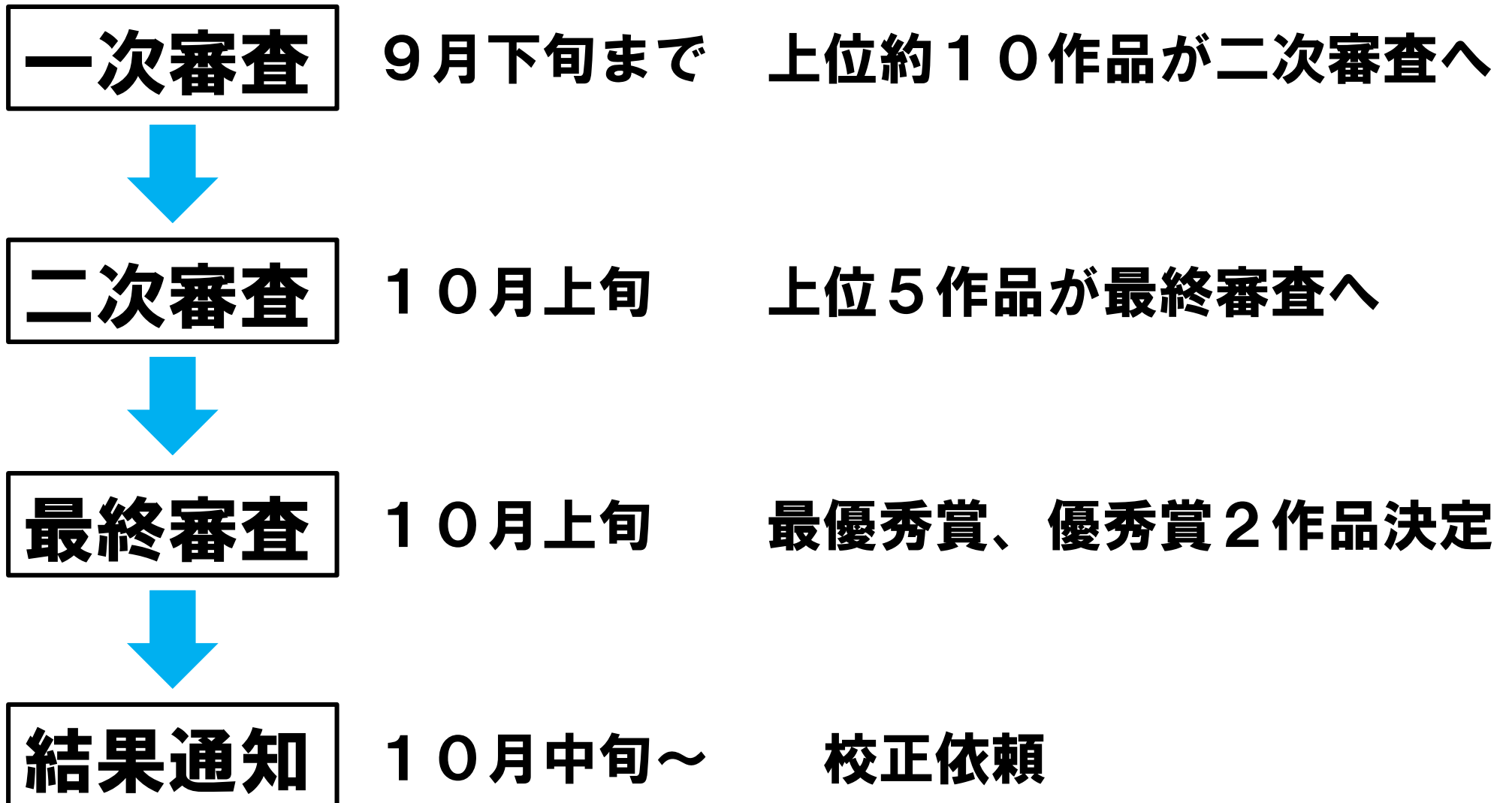
キャラデザ  
グラフィック

平面デザイン  
ディレクター

## 提出方法

- PDFファイルで1ファイルあたり10MB以下を目安としてください。
- 学校ごとに提出してください。PDFファイルの結合は不要です。
- ファイル名は学校ごとに統制し、任意とします。  
(例：氏名、通し番号、学籍番号 等)
- 締め切りは夏休み頃～8月末に設定してください。

## 審査から結果通知までの流れ

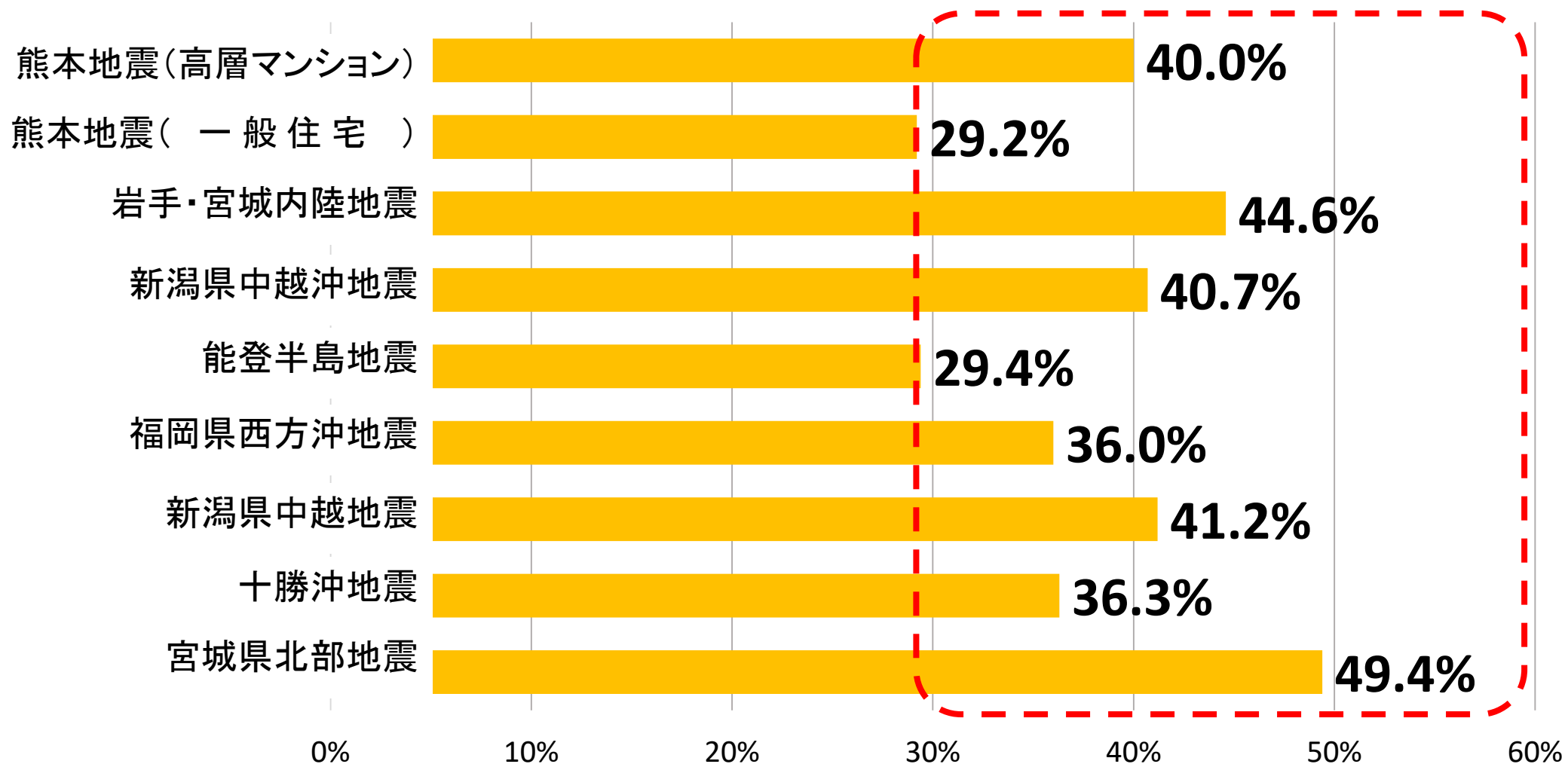


※11月に庁内全部署幹部による会議があり、文言などに修正指示が入る場合があります。

1. 東京消防庁と本プロジェクトについて
2. 本年度課題
3. **震災被害の実際**
4. 家具転対策について

# 近年発生した大きな地震におけるけが人のうち、 家具類の転倒などによるけが人（死亡含まず）の発生割合

（東京消防庁調べ）



**震災時の室内被害参考写真  
(被災者提供 二次利用厳禁)**



**家具転対策について**

**震災時の室内被害参考写真  
(被災者提供 二次利用厳禁)**



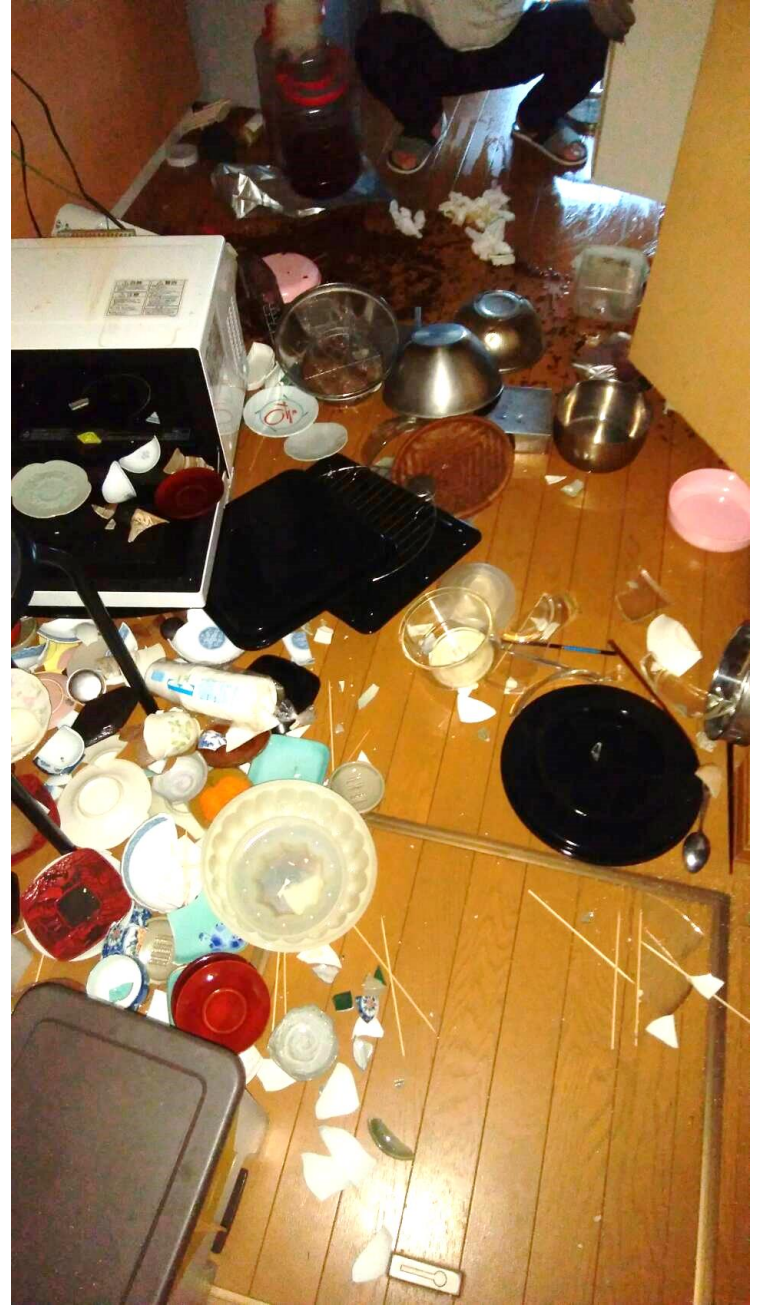
**家具転対策について**

出典：インプレス R&D onDeck 編集長コラム

# リビング



# キッチン



震災時の室内被害参考写真  
(被災者提供 二次利用厳禁)

家具転対策について

# 地震時の室内における3つの危険 その1

## 怪我(ケガ・けが)

大地震でケガをする人の**3～5割**が家具類の転倒・落下・移動によって負傷している

- ・立っていられず、這わないと移動できない
- ・家具や家電製品が倒れてくる
- ・床にガラス片や割れた食器等が散乱する



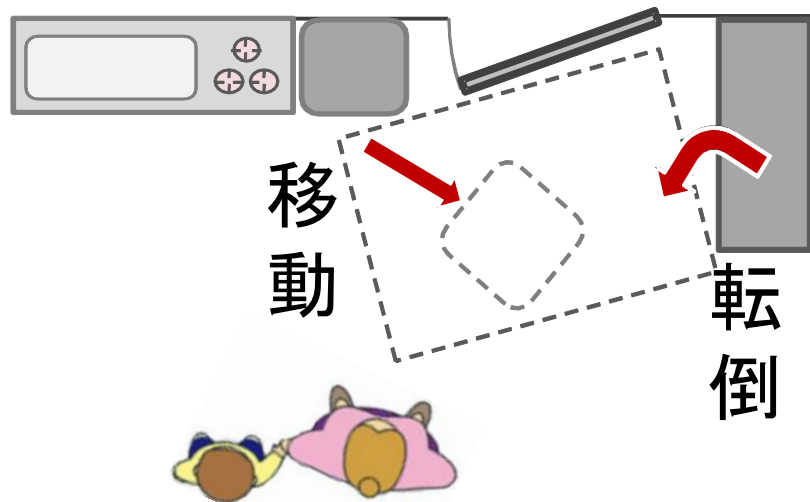
・・・等の要因がある



# 地震時の室内における3つの危険 その2

## 避難障害

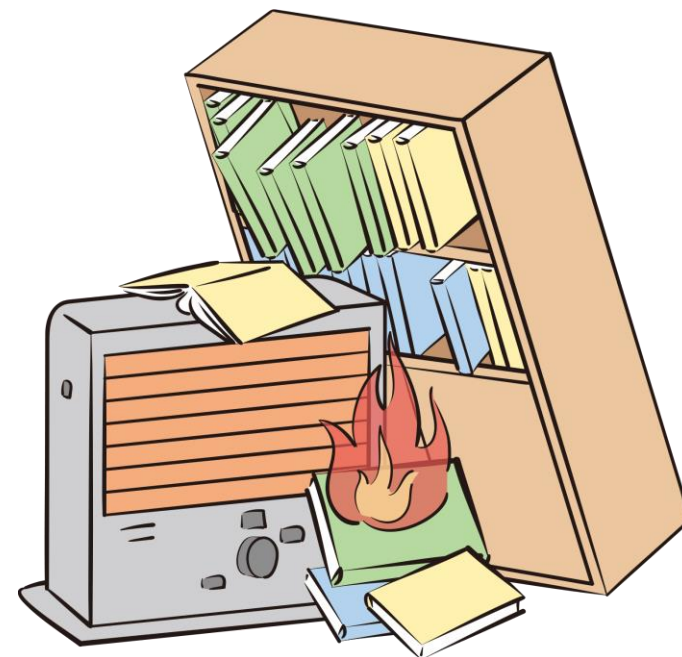
玄関までの経路やドアの近くに家具類を置いている場合、転倒や落下、移動によって避難経路を塞いでしまう現象が発生します。



# 地震時の室内における3つの危険 その3

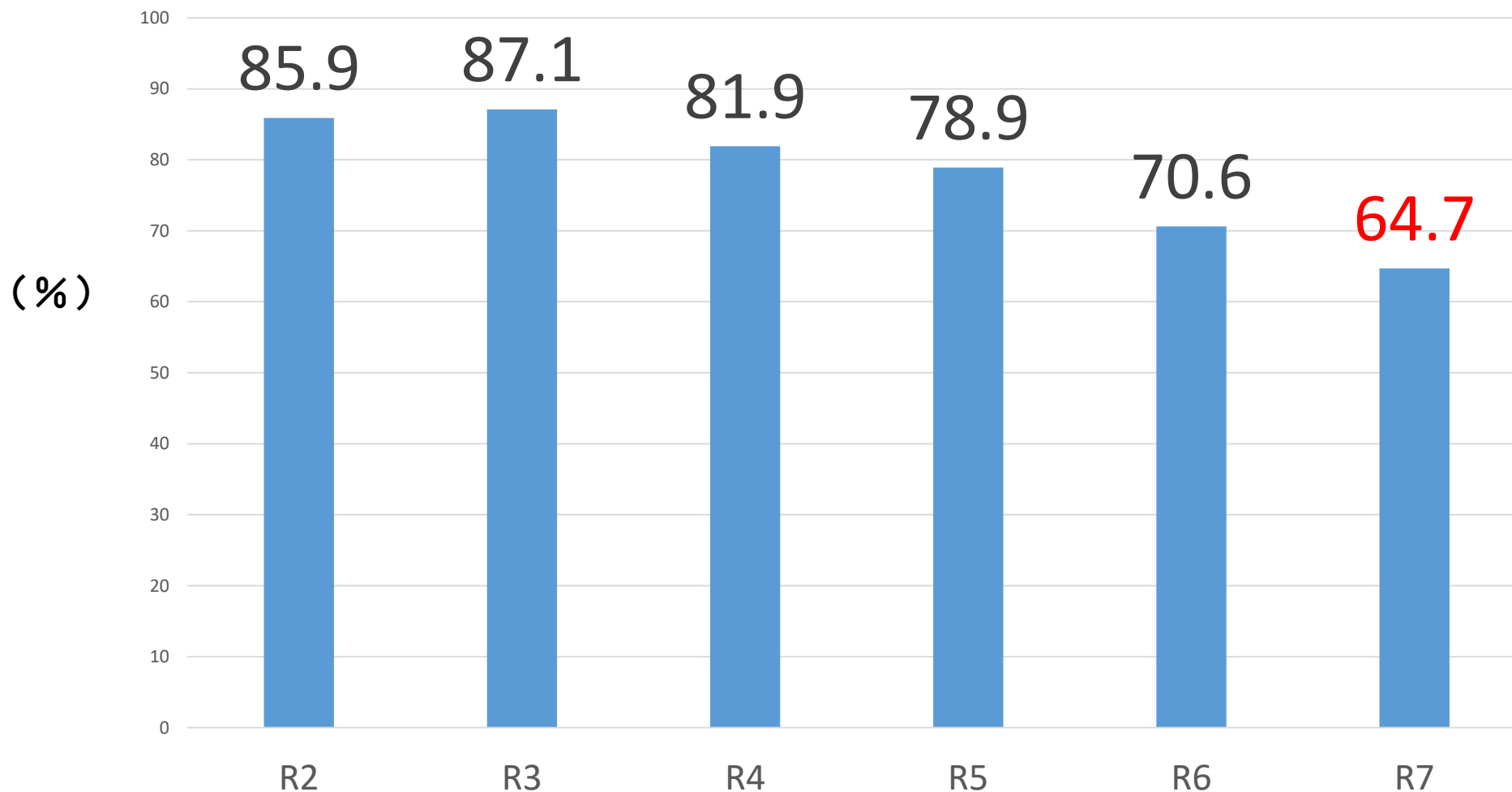
## 火災

過去地震において、台所に倒れた家具や、暖房器具の上に倒れた家具類が原因で火災が発生しています。

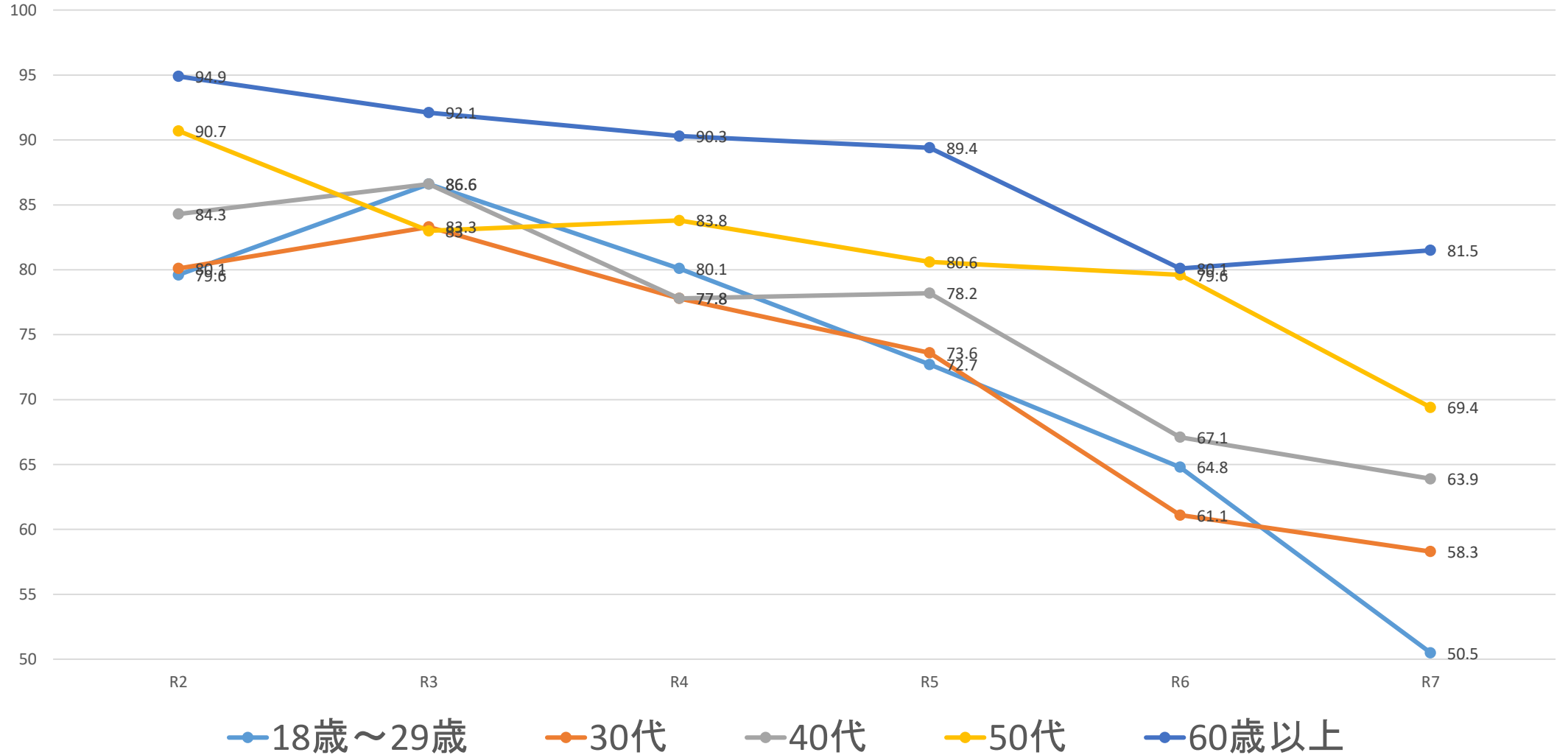


# 地震時の家具類によるリスク認知率

【設問】地震で家具類が転倒・落下・移動することによって生じる危険性について知っているものを選んでください。（ケガ・火災・避難障害）



# 年代別リスク認知率



18～29歳が最も下げ幅が大きく、ほぼ半数が地震時の室内で家具類が倒れることによる危険性を知らないと回答している。

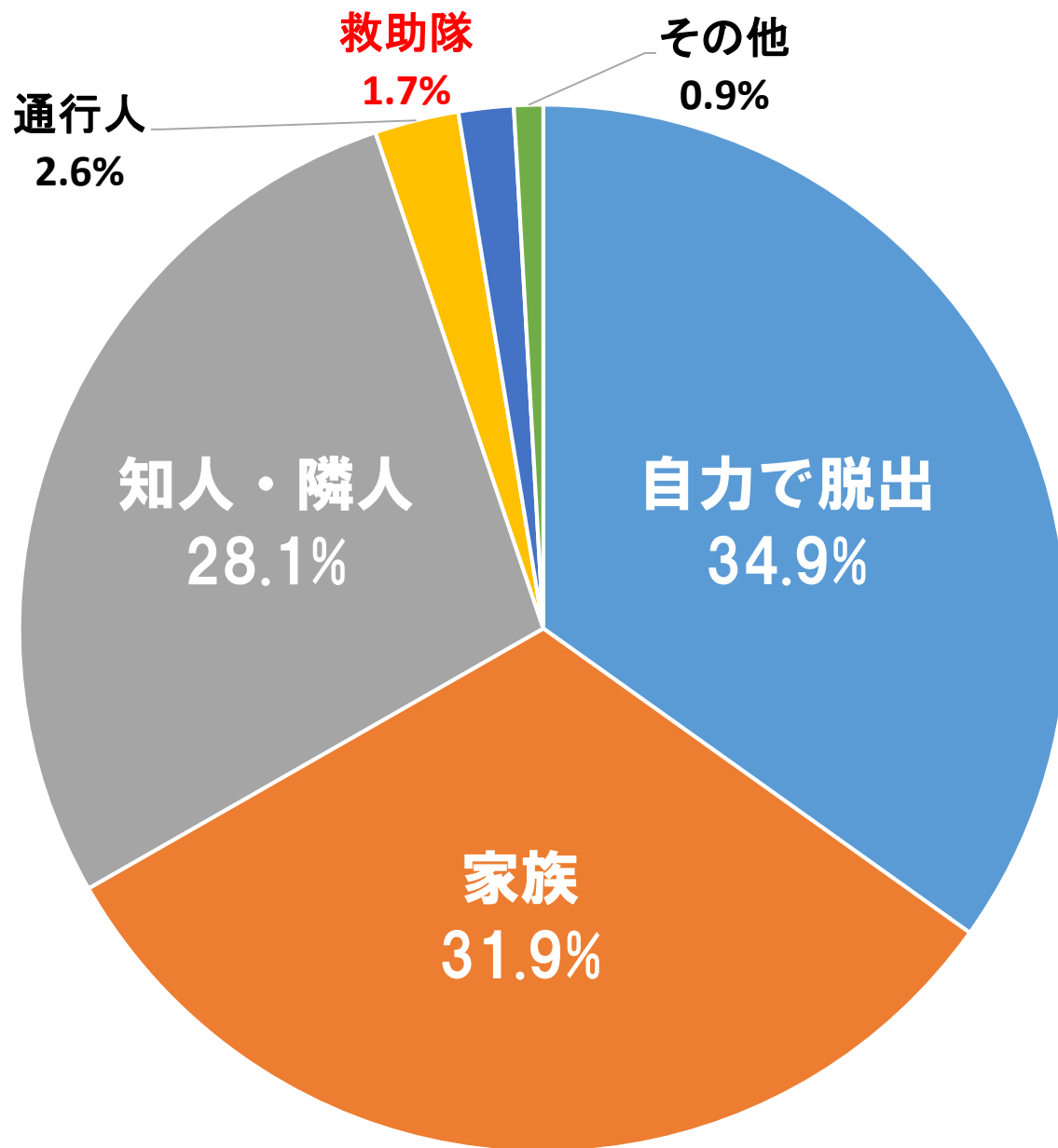
家具転対策について

もし地震で家具が転倒し、人が挟まれてしまった場合、重たい家具を持ち上げて救助するのに**非常に苦勞**します。  
さらに家具の転倒等で部屋に物が散乱した場合は、より救助が困難となります。



東京消防庁の**本所防災館**で、写真のような救出救助体験をすることができます。

1. 東京消防庁と本プロジェクトについて
2. 本年度課題
3. 震災被害の実際
4. **家具転対策について**



阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助主体等  
(出典：平成29年防災白書)

阪神・淡路大震災において、  
家屋倒壊や家具転倒により  
生き埋めになった人は

約3万5000人

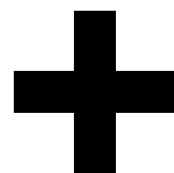
公助(消防・警察・自衛隊等)  
だけで全員を助けることは  
不可能。

発災の瞬間に自分の身を守れる  
のは自分だけです。

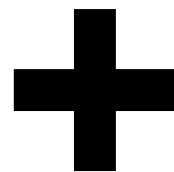
**家具転対策が命を守る**

## 家具転対策の3つのポイント

① 集中収納(居住収納分離)、収納方法の工夫



② 家具類のレイアウト等の変更

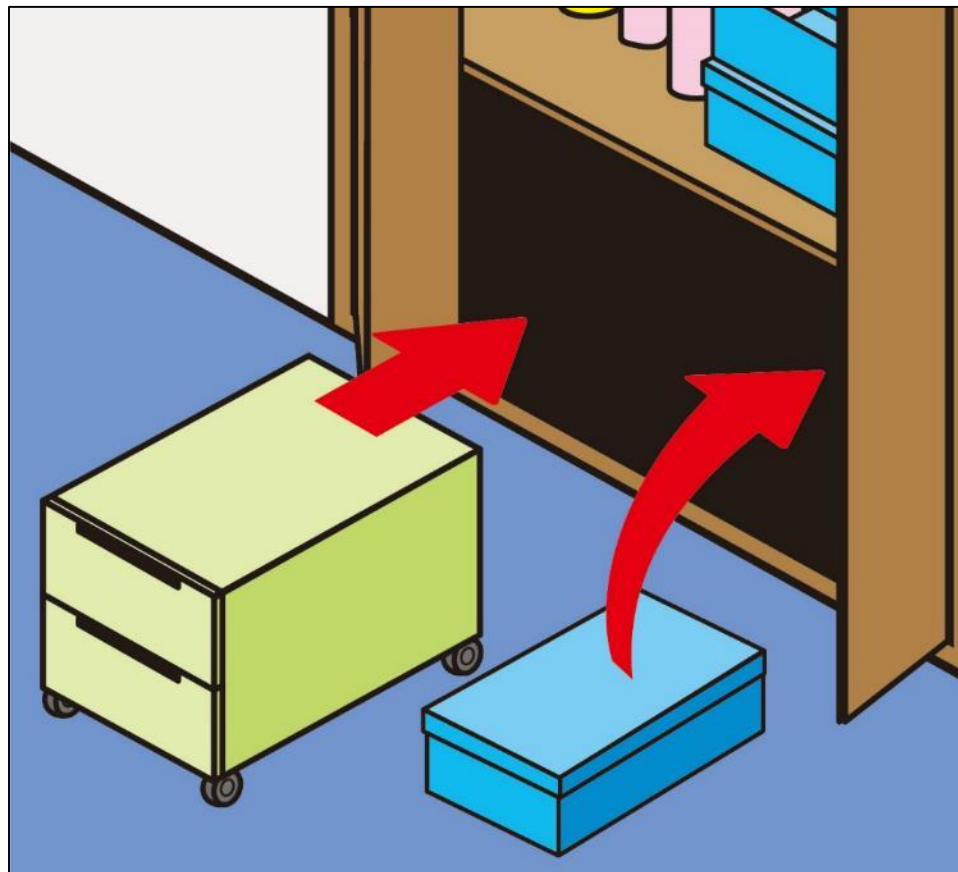


③ 対策器具を使用した家具転対策

**どれか一つだけでは危険！**

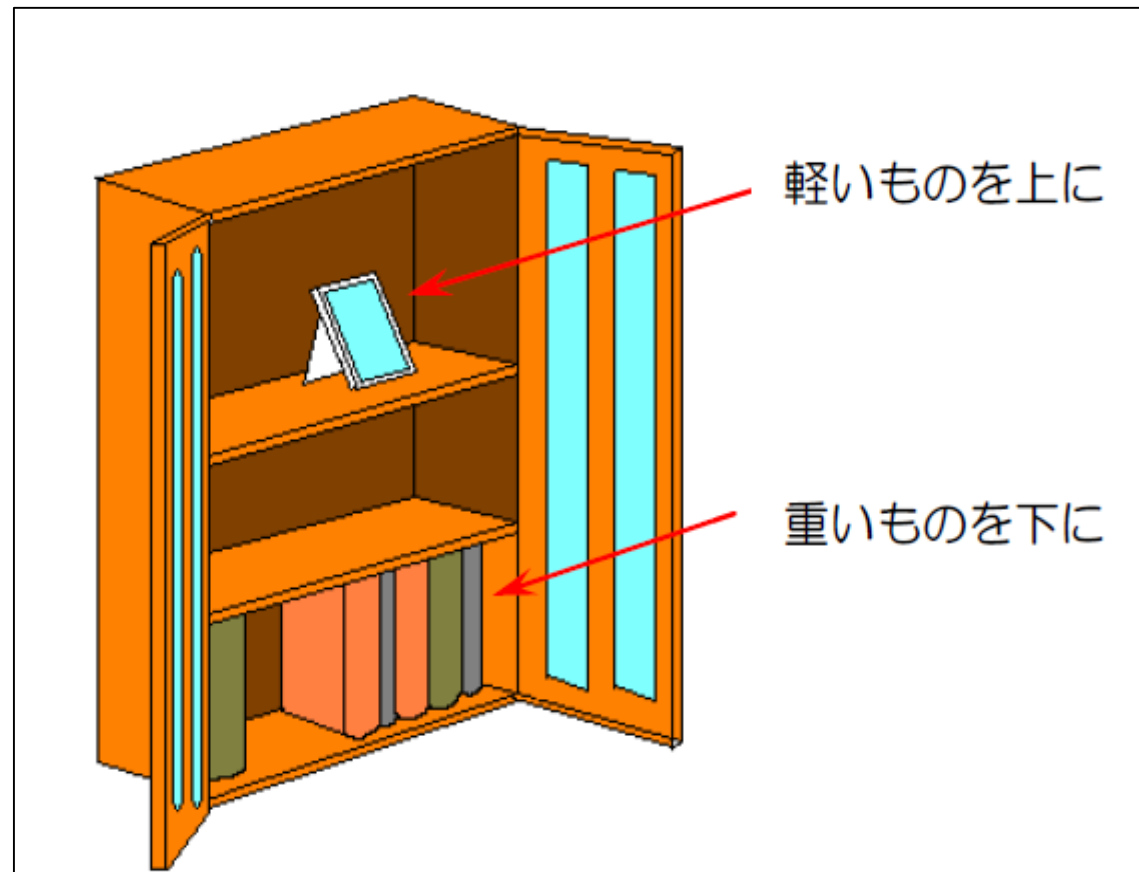
# ポイント①

## 集中収納（居住収納分離）



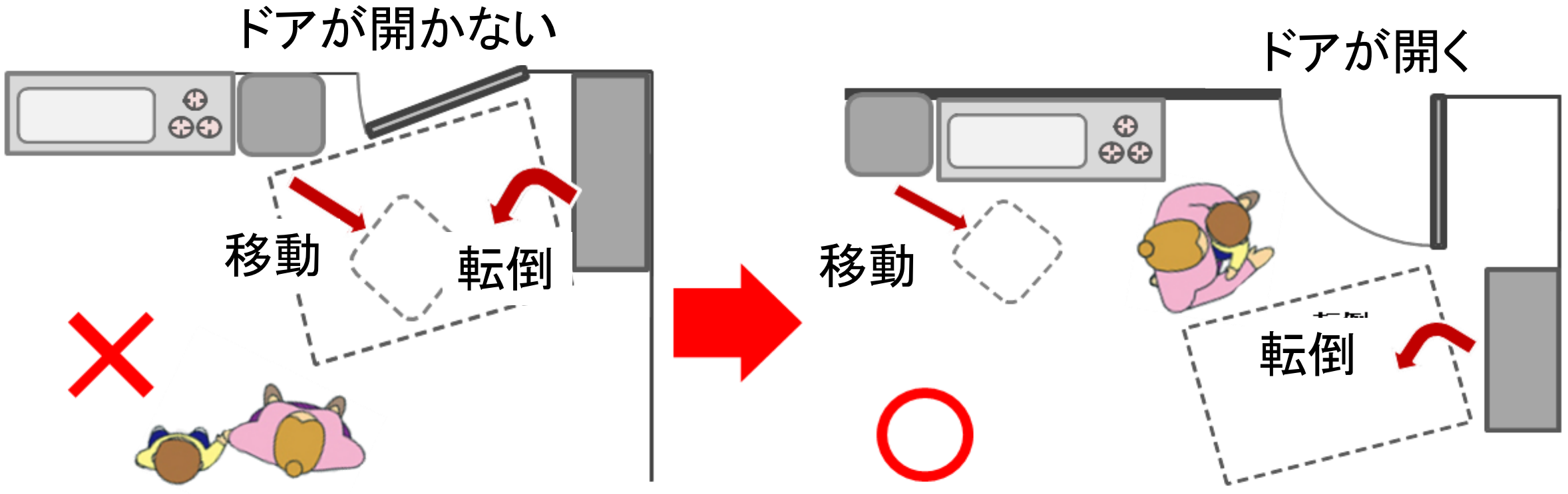
クローゼットなどに荷物を集中的に収納して、できるだけ生活空間に家具類を置かないようにしましょう！

## 収納方法の工夫



棚などに物を収納するときは、重いものを下にして、重心を低くすることで多少は倒れにくくなります。

# ポイント② レイアウト等の変更



転倒・落下・移動が発生したとしてもリスクの少ない配置にする

# ポイント③ 対策器具を使用した対策

ポイント① 家具を減らして、重いものは下に収納…

ポイント② 倒れても被害が出ないように配置を工夫…した上で

**家具・家電製品ごとに適した器具を取り付ける**

(つっぱり棒)

## ポール式



## 制震式



## マット式



ほかにも色々あります

# 家具転対策の参考資料

東京消防庁家具転対策ホームページ(PC表示版)

地震だ！  
まず身の安全

していますか？

家具類の転倒・落下・移動防止対策



家具転対策

～あなたとあなたの大切な人を守るために～  
地震から命を守る家具転対策  
家具固定などの室内安全対策

※「家具転対策」とは、家具類の転倒・落下・移動防止対策の略称です。



家具転対策は  
どうして必要？

家具転対策って  
どうするの？

関連情報  
セミナーや企業の取組紹介

資料ダウンロード  
ハンドブックや動画など

よくあるご質問



みなさんのアイデアに期待しております。  
制作よろしくお願いいいたします！

過去受賞作品



東京消防庁  
H29



東京消防庁  
H30



H31/R1



R2



東京消防庁  
R3



東京消防庁  
R4



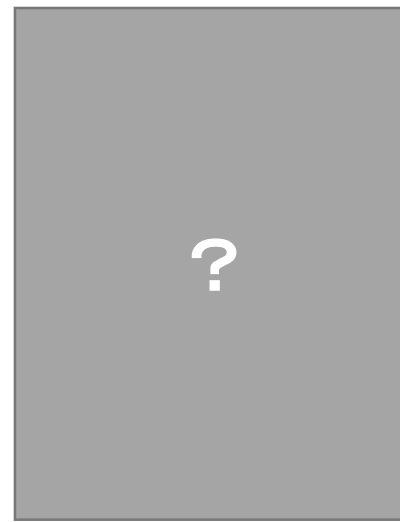
R5



東京消防庁  
R6



R7



R8